

年度	学年	教科等	URL	資質能力	児童・生徒の姿	指導の具体
R4	中3	国語	<a href="#">④中学校指導案(国語科).pdf</a>	授業分析・評価力	○グループで読みを共有する際、その人の意見の理由や根拠を聞くことによって、自分とは異なる考えを受け入れることができていた。	学習者が自分の考えをもっているが、その理由や根拠が曖昧である様子を見取り、当初の計画になかった活動(心情曲線)を取り入れた。
R4	小2	国語	<a href="#">Microsoft Word - R4 v. H</a>	授業分析・評価力	○友達が創作した物語から、新たな課題(本時のめあて)を見出すことができていた。	学習者の思考を深めていく作品を授業で取り上げるために、創作した作品を事前に指導者が把握した。そして、特徴的な作品の読解を行い、本時の目標に迫った。
R6	小4	国語	<a href="#">01_1_国語科_学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○学習を通して、学んだことや付いた力を実感し、他の学習の際にも活用できる。	児童の「捜査メモ」などを共有し、工夫されたまとめ方を紹介するなどして、学習したことを他の物語でも使ってみたいと思えるようにする。
R4	小6	社会	<a href="#">⑥小学校指導案(社会科).pdf</a>	授業分析・評価力		未来の紙幣に選ばれる人物はどんな分野の人かというパフォーマンス課題を単元の終末に設定し、ループリックを作成して評価した。
R4	中3	社会	<a href="#">⑦中学校指導案(社会科).pdf</a>	授業分析・評価力		生徒の発表やワークシートの内容から、目標に迫るように変容できているかを見取った。
R5	小4	社会	<a href="#">02_1_社会科_学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○広島県の観光産業について問題意識をもった振り返りが多く見られた。	振り返りの際に、本時の板書や資料をもとに、学習課題を意識できるようにする場面を設定した。
R5	小5	社会	<a href="#">02_2_社会科_学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○自国の食糧生産の課題を自分事として捉え、他国の様子に目を向けたり、課題解決に向けた取り組みを考えたりする記述が多く見られた。	食料自給率に関して学習の中で考えたことをもとに、我が国の課題解決の方法を考えていけるような場とした。
R5	中2	社会	<a href="#">02_3_社会科_学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○「広島県」や「広島市」、「ふるさと納税」について問題意識をもった振り返りが多く見られた。	振り返りの際に、本時の板書や資料をもとに、学習課題を意識できるようにする場面を設定した。
R6	小5	社会	<a href="#">02_1_社会科_学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○持続可能な林業の仕組みにも言及した振り返りを多く見られた。	ループリックを作成することで、児童の振り返りをより妥当性をもって評価した。
R4	小5	算数	<a href="#">⑨小学校指導案(算数・数学科).pdf</a>	授業分析・評価力	○友達の意見を聞いて納得する児童や理解が深まったと記述する児童が見られた。	一人一人の発言したことを価値付けたり、これまでの学習の中で評価したりすることで児童と教員の間で共通の理解が図られていると考える。
R4	中2	数学	<a href="#">⑩中学校指導案(算数・数学科).pdf</a>	授業分析・評価力	●本授業を今後の学習にどう発展させられるかについて構想させることが不十分だった。	中学3年の相似、高校のベクトルなど、今後の展望を主体的に構想する姿を顕在化させたかった。
R5	小1	算数	<a href="#">03_1_算数科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○図をかくことの大切さを述べる姿	「本時の問題を解決できたのは何がよかったからなのか」と視点を絞って振り返った。
R5	小6	算数	<a href="#">03_2_算数科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○自分の選択した作図方法を説明する姿	作図方法を説明する場を設けた。
R5	中2	数学	<a href="#">03_3_数学科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○定理発見の状況を把握する姿	定理発見カードに図とともに定理を言語化できる枠を設け、ループリックを用いて評価させた。
R6	小2	算数	<a href="#">03_1_算数科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○児童同士で考えを共有する。	教師の意図的な発問や深める発問を問い返すことで児童同士のやりとりを深めることができた。
R6	小6	算数	<a href="#">03_2_算数科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○1/150の等身大モデルを基に対象を比べる。	ミニチュアフィギュアの視点に立たせたり、黒船と人形を俯瞰してみることができるようにすることで多様な見方を獲得することができた。
R6	中2	数学	<a href="#">03_5_数学科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○生徒同士で教え合う姿	自由度を学級の中で上げることで生徒自らの自主性・主体性を引き出すことができた。
R6	複高	算数	<a href="#">03_3_算数科_学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○立ち止まったり、悩んだりする姿。	複式ならではの教師の入りどころを明確にもち、児童の困り感に寄り添う授業を展開した。
R4	小4	理科	<a href="#">⑫小学校指導案(理科).pdf</a>	授業分析・評価力	○本時の目標を達成できた児童が27名、達成できなかった児童が3名であった。	授業前に想定した、評価規準を達成した具体的な児童の姿に基づき、児童に対する形成的評価を行う視点【評価】
R4	中2	理科	<a href="#">⑬中学校指導案(理科).pdf</a>	授業分析・評価力	●2か月後、同じ現象について記述させる調査をしたところ、科学的に説明できている生徒は38.9%で、あまり定着していない。	学習内容が高度であるため、授業後に科学的思考をどのように定着させるかに課題がある。
R4	中2	理科	<a href="#">⑬中学校指導案(理科).pdf</a>	授業分析・評価力	○班ごとにホワイトボードを用いて現象について説明しようとしていた。	湿度を求めるために必要な要素に気づかせる声掛けを行った。
R5	小3	理科	<a href="#">04_1_理科学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○「空気」が音を伝えているものに関する記述が見られた。	聴診器や火花などを紹介し、日常生活の事物・事象と関連付けた振り返りを行った。

R5	小3	理科	<a href="#">04_1_理科学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○音を伝える媒質には「空気」があるという新たな科学的概念を獲得した児童が多くいた。	コンセプトマップを作成し、評価を行った。
R5	小6	理科	<a href="#">04_2_理科学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○授業後の振り返りでは、日常生活とコンデンサーのつながりに関する記述が見られた。	振り返りの際に、コンデンサーが日常で使われているものを検討する場面を設定した。
R5	中1	理科	<a href="#">04_3_理科学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○測定データをもとに、グラフに点を打ち、その結果の分析を通して、力の大きさとゴムの伸びの関係を導こうとしていた。	実験素材の特性から、既習事項のフックの法則に従う範囲と従わない範囲があることに気づかせた。
R6	小4	理科	<a href="#">04_1_理科学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	●雲の量や厚さ、日光のいずれかの視点から天気による気温変化の要因について説明できているが、それぞれの視点を関連づけることができていない児童が全体の46%見られた。	本時の評価規準は、先述した要因を関連づけて説明することを設定した。しかし、児童の発達段階を踏まえると、要因を見出すことまではできても、それらを関連づけることは難しかったのではないかと考える。
R6	中1	理科	<a href="#">04_3_理科学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	●物質の特性を生かした商品開発	生徒自身で既習の物質の性質を利用した容器を開発して、その評価をプレゼンするような授業のほうがより探究的な学習活動となると思われる。
R4	小2	生活	<a href="#">⑭小学校指導案(生活科).pdf</a>	授業分析・評価力	○「お試し遊び」後のワークシートには、「○○くんがアドバイスをくれたから、もっと楽しい遊びになりました。これからもっともっと楽しい遊びにしていきたいです。」や「みんなが楽しめるように、いろいろな工夫をしていきたいです。」や「1年2組さんと2年1組さんに楽しんでもらえるように、もっとレベルアップさせていきたい。」などのように、新たな気付きや思いをもつことができていた。	「お試し遊び」をした後は、ワークシートに気付きや思いを記述する時間を設けることで、児童の思いや願いをくみ取ることができた。 単元計画を修正して、おもちゃを作製する時間を増やした。 児童の気付きや思いをクラスの人々に広げた。
R5	小1	生活	<a href="#">05_生活科学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○調べている場所のよさや関わることの楽しさに気付いている姿が見られた。	児童の思いを受け止め、先生にインタビューに行く機会を2回設定した。
R5	小1	生活	<a href="#">05_生活科学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○話し合いながら、「みんなでたのしくしのめくツアー」で伝えたいことをまとめている姿が見られた。	「どうしてこれを伝えようとしたのですか。」「みんなが知って嬉しかったことは何ですか。」などの児童の思いを引き出す言葉を行った。
R6	小2	生活	<a href="#">05_1_生活科学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	東雲の町は、賑やかであり安心して過ごせる町として捉えていた。また、これからは、昨年度学校探検の学習でお世話になった先生方を招待して、「次は自分たちが東雲の町について調べたことを伝えていきたい。」といった思いをもつことができていた。	「東雲の町ってどんな町だと思いますか。」「これからどうしたいですか。」と問いかけた。
R4	中1	音楽	<a href="#">Microsoft Word - R4研究会指導案音楽科 20221101提出用.docx</a>	授業分析・評価力	○教師のアドバイスを参考しながら創作活動を行う様子が見られた。	教師が生徒たちの演奏を別室で聞く機会を設け、音楽的な表現の工夫について指導を行った。
R4	中3	美術	<a href="#">⑨中学校指導案(図画工作・美術科).pdf</a>	授業分析・評価力	○作品の写真と制作の工夫点を記録し、自分の作品のよさや仲間の作品のよさを振り返ることができていた。	タブレットを用いて制作の過程を振り返ることができるように指導した。
R4	複低	図工	<a href="#">⑧小学校指導案(図画工作・美術科).pdf</a>	授業分析・評価力	○中盤の振り返りで「ゲストにいろいろなことを教えてあげたい」と書いていた児童が、次の学習の振り返りで「ゲストからヒントを教えてもらってきた」と書いていた。「(目の見えない人に)教えてあげる」から「(目に見えない人から)教えてもらう」に意識が変わっていることが見取れた。 ○「どうして昔の絵に見えるの?」と聞かれ「昔の紙の傘をさしている人がいるからです」と答えたら、ゲストの方が納得してくれました」という振り返りから、見える人・見えない人の、みんなで絵画を鑑賞することを通して、これまではどうつながり合えばよいか分からなかった他者とつながり合えた良さを実感する姿を見取れた。	アートを通して、今まで知らなかったことに気付くことで、新たな自分を探そうとする児童に育てていきたいという願いのもと、学習過程に沿った1枚ポートフォリオを作成して児童に配り毎時間の振り返りを行えるようにした。
R5	小6	図工	<a href="#">日時平成25年11月30日(土)</a>	授業分析・評価力	○「美しさ」「感動」という動画作成のポイントを示したことは意図的な表現活動につながった。 ●動画作成に向けてのビジョンや振り返りを言語化することは不十分であった。困難であったか、あるいはそこに興味関心が向いていなかったのか。	振り返りのための振り返りではなく、学習過程の中に自然に位置付いた振り返りの方法と場を工夫する。
R5	中1	美術	<a href="#">07_2_美術科学習指導案.pdf</a>	授業分析・評価力	○アイデアスケッチの段階で教師が指導して気付くのではなく実際に連続させてみてから気付くという仕掛けが功を奏するという姿が見られた。	ワークシートに書かれた思いを参考にしながら生徒が表したい内容をよりよく見せるためのアドバイスをした。

R5	中1	美術	<a href="#">07_2_美術科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○生徒の言葉から次時の課題が出ていた。	アプリを使って自己評価することでポートフォリオとして活用している。
R4	小1	保体	<a href="#">②小学校指導 案(体育・保 健体育 科).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○自分の転がす力や捕る力が向上したことを感じる ことができた。	形成的授業評価だけでなく、単元前後に同じ技能テストを行った。
R4	中1	保体	<a href="#">②中学校指導 案(体育・保 健体育 科).pdf</a>	授業分析・ 評価力	多様な思考をしている	それらをすべて肯定的にとらえる力
R5	中3	保体	<a href="#">08_3_保健体 育科学習指導 案(中学 校).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○自己の記録更新に向かうために、ハードルを素早 く越そうとする姿	評価規準を個人別に作り、それを生徒に伝えることで意欲を引き出す。
R5	中3	保体	<a href="#">08_3_保健体 育科学習指導 案(中学 校).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○友達のよい動きを見て、自分の動きに繋げようと する姿が見られた。	児童がそれぞれの時間に目指しているめあてを意識し、取り組もうとしている姿を取り上げ、全体に共有する。
R5	小3	保体	<a href="#">08_2_体育科 学習指導案 (小学 校).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○多様な運動能力の段階にある児童においても、そ れぞれに合った戦術を選びながらプレイしており、 またその良さが共有されていた。	目標は共有しながらも、場面や個人の実態それぞれに応じた学習課題(戦術の選択)があることを全体で確認するとともに、個別で声かけを行う。
R5	小3	保体	<a href="#">08_2_体育科 学習指導案 (小学 校).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○子ども同士の関わりが温かく、ミスを責める姿が ない。	結果への振り返りでなく、プレーの意図を理解し認めたり、次の改善に繋がる具体を考えたりしている児童の関わりを認め、全体で取り上げ共有する。
R6	小4	体育	<a href="#">08_1_体育科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○多様な運動能力の段階にある児童においても、そ れぞれに合った戦術を選びながらプレイするととも に、相互に認め合いながら運動に取り組む姿。	目標は共有しながらも、場面や個人の実態それぞれに応じた学習課題があることを全体で確認するとともに、個に応じた声かけを行う。
R6	中3	保体	<a href="#">08_2_保健体 育科学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○自分の動きだけでなく、仲間や手本などを参考に して運動を工夫する姿。	結果への振り返りでなく、プレーの意図を理解し認めたり、次の改善に繋がる具体を考えたりしている児童の関わりを認め、全体で取り上げ共有する。
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	●実践前平均11.09個、実践後平均12.39個と微増に とどまった。 ○比例制御、ON-OFFなど、制御の種類に関する言 葉の数が増えた。	単元前後のマインドマップ(計測・制御)による比較
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○数学科との関連についての言及など、教科横断の 考え方の有用性に関する記述が見られた。	ワークシートの振り返りの分析(公開授業を抽出)
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	●自分の生活の中での課題につなげることができ ていなかった。	本時にいたるまでのワークシートが視野が広がりすぎていた
R4	中3	外国語	<a href="#">②中学校指導 案(外国語活 動・外国語 科).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○振り返りシートでは、目標を達成させるための工 夫点や、単元を通して自身が成長したこと、次への 目標などについて、自分を見つめて書くことができ ていた。	単元を通して1枚の振り返りシートにまとめることで、学びの足跡が見えるように工夫した。また、振り返りの視点を与えたり、困り感を共有したりすることで、成果や課題を考えながら具体的に振り返りを書かせることができた。
R4	複中	外国語活動	<a href="#">②小学校指導 案(外国語活 動・外国語 科).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○児童の振り返りシートには、友達の発表のよいと ころについての気づき、また自分のパフォーマンス の改善について書くことができていた。	振り返りシートの項目の中に自身のパフォーマンスだけでなく、他者の発言に目を向けるような項目を設けることで、児童自身の振り返りが充実し、児童自身が次への課題をもつとともに、教員もそれらをもとに次時の授業へとつなげることができた。
R5	複中	外国語活動	<a href="#">10_1_外国語 活動学習指導 案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○授業後の振り返りからも児童全員が本単元で学習 する表現に留まらず、既習事項を活用しやりとりを していることに気づくとともに、よりレベルアップ していきたいという気持ちをもっていた。	授業後にアンケートを実施し、単元の振り返りを行った。
R4	複高	道徳	<a href="#">⑩小学校指導 案(道徳科). pdf.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○児童の振り返りにおいて、あらかじめ授業者が設 定した分類の視点に基づいて記述内容を分類できた 割合が、6割5分程度であった。	ICEルーブリックを用いて、3つの視点「価値がわかる」「価値と自身をつなぐ」「価値を生かす」で学びの姿を評価した。
R5	複高	道徳	<a href="#">11_特別の教 科道徳学習 指導案(小学 校).pdf</a>	授業分析・ 評価力	○15人中15人の児童の記述がICEルーブリックに該 当する。	振り返りの意味や道徳科の学びの意味を日々伝える。
R6	小3	道徳	<a href="#">12_1_道徳学 習指導案.pdf</a>	授業分析・ 評価力	○これからも、縦のつながりを大切にしたいです。 理由は、上級生や下級生ともしっかりと絆を深めたい と思ったからです。(ワークシート記述)	「東雲家族」として、これからも大切にしていきたいことや、守り続けたい文化は何ですか。という発問に対して、ICEルーブリックで分類した。
R4	中2	特別支援	<a href="#">②中学校指導 案(特別支 援).pdf</a>	授業分析・ 評価力	●作業中に友だちのやり方に対して、「もっとこう したら…」と気付いている生徒もいるようだった が、友だちに伝えていなかった。	授業者として評価できる姿が見られたとしても、生徒の学びの姿をより多面的に捉えて次の目標や生徒につけたい力を考えていく。【授業改善】

R4	中2	特別支援	<a href="#">②中学校指導案(特別支援).pdf</a>	授業分析・評価力	○生徒はタブレットを使い、それぞれの入力方法で自己評価していた。	生徒がタブレットを用いて、活動や自分自身の気持ちを振り返る場面を設定した。タブレットの文字入力の方法をローマ字入力やひらがな入力など、各生徒に合わせて設定した。【実態や目的に応じた振り返り方法の工夫】
R4	養高	特別支援	<a href="#">②小学校指導案(特別支援).pdf</a>	授業分析・評価力	○児童と教師がともにその成果を感じ喜び合う姿が見られた。	教師が児童に発問しながら、これまでに児童たちが取り組んできたことを振り返る場面を設定した。【実態や目的に応じた振り返り方法の工夫】
R5	中2	特別支援	<a href="#">12_3_生活単元学習学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○ペアで予想する際、たくさんの商品(身近なもの)について、スムーズに意見を言うことができていた。	生徒の実態から、予想する対象をはじめは一つ(黒ペン)、その後複数と、単元の中で段階的に仕組んだ。
R5	養高	特別支援		授業分析・評価力	○児童自身が動画を視聴して自己省察をすることで一層意欲が増し、新規な活動に取り組もうとする姿が見られた。	児童の言動の変容を抽出し、どのような場面で目標に関する言動や探究心が喚起されるのかを考察した。
R5	養中	特別支援	<a href="#">12_1_生活単元学習学習指導案(養護中学年).pdf</a>	授業分析・評価力	○劇の発表後、自分の役を思い出して演じたり、虫のおもちゃ等に触ったりする自主的な姿が見られた。	劇の発表後に自信や達成感をもつことができるように、児童が主体的に取り組むことができる場面の設定と劇に関連した取り組みを継続的に行った。
R5	養中	特別支援	<a href="#">12_1_生活単元学習学習指導案(養護中学年).pdf</a>	授業分析・評価力	○クラス発表会後のイメージをもって、「パパとママ、ほめてくれるかな」と、発言する児童の姿があった。	劇に取り組むことでの他者からの評価を、活動やふりかえりの中で、具体的な言葉がけて働きかけた。
R6	中1	特別支援	<a href="#">13_3_特別支援教育学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○自分、仲間の頑張りについて、自分なりに活動を振り返って言語化し、「ありがとうと言ってくれて嬉しかった」「土を調節してくれて嬉しかった」と記述する。	集団の一員として活動する楽しさを感じ、他者の良さを認め合う学級集団づくり
R6	中2	特別支援	<a href="#">13_4_特別支援教育学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○細かな作業が得意な生徒が、同じグループの他の生徒が見本を選んだ後に「じゃあ、私はこれを作る。」と言って役割分担する。	生徒の作業能力に合わせて難易度が異なる見本を3種類提示する。
R6	養中	特別支援	<a href="#">おにろく</a>	授業分析・評価力	○友達と一緒に役を演じる場面について、自分から友達の手を取り、「回るよ。」と言葉を掛ける。	単元を通して「友達と一緒に演じる」という点について継続的に姿を捉えることで、関わりの変容の具体を見取る。
R6	養低	特別支援	<a href="#">13_1_特別支援教育学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○セリフでマイクの前に移動し「んー。あ、そうだ。」のセリフで、マイクの前で立ち止まる。教師がジェスチャーするとセリフを言い始める。	個別の実態に応じて目標を設定し、その達成状況を継続的に見取ることで、その変容を捉える。
R4	小5	保健教育	<a href="#">【学校保健】</a>	授業分析・評価力	○自身の手洗い方法を振り返ることができ、課題を把握することができていた。	前時のワークシートを活用して振り返りのポイントを明確にしたことや、他の児童の発言の際には前時の実験結果からの課題を整理することができるように補足を行った。
R4	小5	保健教育	<a href="#">【学校保健】</a>	授業分析・評価力	○実験結果を踏まえて、インターネットで調べた情報を実生活の手洗いに活かそうという意欲が見られた。	実験結果と調べた情報とのつながりと意欲の向上の関係を児童のワークシートの自由記述から分析を行った。
R4	中2	保健教育	<a href="#">【学校保健】</a>	授業分析・評価力	○授業後に悩み相談のために保健室へ入室した生徒が、授業の話題になると一転明るい表情で語り始めた。	授業後も生徒と授業内容を用いて話をする中で、目指す生徒像に向けて必要なことを強化・補足することができた。
R4	中2	保健教育	<a href="#">【学校保健】</a>	授業分析・評価力	○感想欄への記述が授業内容を反映するものになっていた。	授業内容に沿ったキーワードについて感想欄への記述を分析した。
R5	小6	保健教育	<a href="#">13_1_保健教育学習指導案(小学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○感染症予防のための自身の手洗いについての意欲が高まっていた。	感想として、2時間の授業を振り返る場を設定した。
R5	中3	保健教育	<a href="#">13_2_保健教育学習指導案(中学校).pdf</a>	授業分析・評価力	○第1時・第2時ともに参加した生徒全員が、自己のストロングポイントを見出し、それを活用する具体的なピンチの場面を想定することができていた。	2年時の授業で各自が考えたことを印刷したワークシートを用いて、自己の成長をふまえ、より多様な思考や自己省察が肯定的にできるようにした。
R6	小3	道徳	<a href="#">12_1_道徳学習指導案.pdf</a>	授業構想力	○「東雲家族」は、行事以外でもつながっていることが分かった。(ワークシート記述)	児童の意識をつなげるために、毎時間の振り返りを書く「単元シート」を作成した。
R6	小3	道徳	<a href="#">12_1_道徳学習指導案.pdf</a>	授業構想力	○これから大切にしたいことは、卒業した6年生や違う学校へ行った友達、先生を忘れないことです。(ワークシート記述)	よりよい学校生活、集団生活の充実を考えるために、自作教材を提示した。
R6	小3	道徳	<a href="#">12_1_道徳学習指導案.pdf</a>	授業構想力	○「東雲家族」は、歌、挨拶、横と縦のつながり全部で仲良くなっているなと思いました。(ワークシート記述)	「しのめ祭り」や「なわとびオリエンテーション」など、これまで学習してきたことを掲示した。

R5	複中	外国語活動	<a href="#">10.1 外国語活動学習指導案.pdf</a>	授業構想力・実践力	○本単元のターゲットセンテンスだけでなく、既習事項を用いてその場で質問を考え、やりとりする姿が見られた。	言語活動の目的や本時のめあてに立ち返ることで、児童の思考を促し、次の活動への必要性を引き出した。教科横断的な内容など児童の答えたくなるような例を用い、デモンストレーションを行った。既習事項を想起できるような教室環境作りを行った。
R6	複中	外国語活動	<a href="#">11.1 外国語活動学習指導案.pdf</a>	授業構想力・実践力	○Do you like～?の表現だけでなく、What～do you like?など他のフレーズでもすぐに対応してやりとりしている。	既習事項の活用を促す中間評価および活動の指示